

主任相談支援員 スキルアップ研修 開催要項**1. 研修のねらい**

様々な生活上の困難の中で生活に困窮している人を支援するための新たな制度として、生活困窮者自立支援制度がスタートしてから約2年が経過しました。

日本社会福祉士会は、自立相談支援機関の主任相談支援員に求められる「高度な相談支援能力」「相談業務マネジメント能力」「社会資源開発と地域づくりを行う能力」を高めることを目的に、「生活困窮者自立相談支援事業 主任相談支援員スキルアップ研修」を開催します。この研修では、「地域」「組織」「個別」の3つのレベルから、立体的に自らの実践の振り返りを行うための「評価シート」や、地域ネットワークづくりの「企画シート」を活用した、演習を中心としたプログラムを通じ、主任相談支援員の力量向上を目指します。

2. 日程・開催会場（4日間）

前期 (2日間)	日程	2017年10月14日(土)～15日(日)
	会場	全理連ビル(9階) 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4 / tel. 3379-4111 JR 山手線・総武線・都営地下鉄大江戸線 「代々木駅」北口駅前
後期 (2日間)	日程	2018年3月3日(土)～4日(日)
	会場	全理連ビル(9階)
研修内容	4日間の集合研修、事前課題、中間課題の提出 (中間課題では、自らの地域でのネットワーク構築の企画と試行を行う「企画シート」の作成等が課題として設定されます。)	

3. 主催： 公益社団法人 日本社会福祉士会

4. 後援： 厚生労働省、社会福祉法人全国社会福祉協議会、
(予定) 一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク

5. 受講対象者：

- ①「主任相談支援員養成研修」修了者（自立相談支援事業従事者養成研修（全社協が事業受託））
- ②「自立相談支援機関に従事する主任相談支援員」（上記①の研修の未受講者）
- ③「自立相談支援機関に従事する相談支援員」であり、かつ、「今後、主任相談支援員としての従事する予定がある者」
- ④自立相談支援事業を委託された法人に所属し、今後、自立相談支援機関への異動が想定される者

備考 期日までに申込があった者のうち、①→②→③→④の順番で優先順位をつけた上で受講決定します。（受講対象者区分ごとの順番は、先着順となります。）

※ 研修内容は、「主任相談支援員」の業務を想定したプログラムになります。

6. 受講条件： 以下のすべてを満たすことができる方

- 1) カリキュラムの全課程に出席できる方
- 2) 指定された事前課題、中間課題を提出できる方
- 3) 上記、受講対象者区分②③④の場合は、『自立相談支援事業 従事者養成テキスト』（2014年、中央法規出版）を熟読し、かつ、理解していること。（研修プログラムは、国研修テキストの内容が理解されていることを前提に構成されています。）

7. 定員 : 70名

8. 受講費 : 都道府県社会福祉士会の会員 45,000円
(資料代含む) 会員以外 50,000円

※「会員」とは、日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属している正会員
(日本社会福祉士会から会員番号が発行されている方が該当者になります)

※ 交通費、宿泊費、懇親会費等は、自己負担となります。

9. 懇親会 : 前期研修の初日に懇親会を開催します
参加費は、4,000円程度を予定しています。(希望者のみ)

10. 申込方法 : 必要事項を記入の上、以下の申込先まで、**FAXまたは郵便にて**お申し込みください
(電話での受付はいたしません)。申込書の控えは、必ずお手元にお持ちください。

11. 申込締切 : 2017年9月4日(月) 必着

12. 申込先 : 公益社団法人 日本社会福祉士会 事務局 (担当: 柏谷 kashiwaya@jacsw.or.jp)
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階 (月～金 9:30～17:30)
TEL : 03-3355-6541 FAX : 03-3355-6543

13. 受講可否の連絡 : 「受講の可否」は、9月中旬頃に文書にてご連絡します。
あわせて、事前課題、会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。なお、受講申込者が少ない場合は、当研修を開催しない場合がありますので、予めご了承ください。

14. 研修単位 : 日本社会福祉士会の生涯研修制度の単位は、4日間すべてのプログラムを修了することで、「生涯研修制度独自の研修・実績 (①社会福祉士会が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修) の25.75時間」になります。

15. 備考 : 本研修のプログラムは、2014～2016年度に開催した「主任相談支援員スキルアップ研修」とほぼ同様の内容となります。

研修プログラム(予定)

●事前課題

自立相談支援事業 主任相談支援員「評価シート」の事前記入（前期1日目に提出）

●前期日程(2日間)：2017年10月14日(土)～15日(日)

日程	時間(分)		形式	プログラム名	講師予定(敬称略)
1 日目	10:30～10:40	10	—	オリエンテーション・挨拶	
	10:40～11:25	45	講義	生活困窮者自立支援制度の動向と主任相談支援員に期待すること	菊地 英人(厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室)
	11:25～12:10	45	—	情報交換	村下佳秀 (八王子市高齢者あんしん相談センター片倉)
	12:10～13:00	50	—	昼食・休憩	
	13:00～14:20	80	講義	ソーシャルワークを活かした主任相談支援員の機能	土屋幸己((公財)さわやか福祉財団)
	14:20～14:30	10	—	休憩	
	14:30～18:30	240	講義 演習	主任相談支援員「評価シート」を活用した人材育成の手法	塚本鋭裕 (社福)仁至会 障害者福祉施設 サンサン大府
2 日目	9:00～12:00	180	演習	主任相談支援員が担うスーパービジョン	中井俊雄(総社市社会福祉協議会)
	12:00～13:00	60		昼食・休憩	
	13:00～16:00	180	演習	支援調整会議の目的と主任相談支援員の役割	小林聖子 (豊島区くらし・しごと相談支援センター)
	16:00～16:10	10		休憩	
	16:10～17:00	50	講義	中間課題の説明	塚本鋭裕 (社福)仁至会 障害者福祉施設 サンサン大府
	17:00			閉会	

●中間課題 (前期終了後)

自らの地域でのネットワーク構築の企画と試行を行う「企画シート」の作成等(所定の様式あり。事前提出)

●後期日程(2日間)：2018年 3月3日(土)～4日(日)

日程	時間(分)		形式	プログラム名	講師予定(敬称略)
1 日目	10:30～10:45	15		オリエンテーション	
	10:45～18:00 (昼食休憩 60分)	375	演習	中間課題の報告会	田村満子((有)たむらソーシャルネット)
2 日目	9:00～12:00	180	演習	社会資源の活用・開発を考える① —アセスメント・ストレングスを中心に—	村下佳秀 (八王子市高齢者あんしん相談センター片倉)
	12:00～13:00	60		昼食・休憩	
	13:00～16:00	180	演習	社会資源の活用・開発を考える② —社会資源開発にむけて—	塚本鋭裕 (社福)仁至会 障害者福祉施設 サンサン大府
	16:00～16:05	5		閉会	

生活困窮者自立相談支援事業「主任相談支援員 スキルアップ研修」 受講申込書

以下の項目の全てについて、必要事項の記入と、該当欄のチェックをお願いします。

フリガナ 氏名	()		性別	男・女	勤務 形態	<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	
年齢	<input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上	相談援助の経験年数		年 月			
勤務先 自立相談 支援機関 (資料送付 ・連絡先)	名称			運営形態 (いずれか1つ)	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 受託機関 <input type="checkbox"/> その他		
	部署						
	住所	(〒) 都・道・府・県					
	電話		FAX				
	E-mail	@					
自宅 (緊急の場合等)	住所	(〒) 都・道・府・県					
	電話		FAX				
	E-mail	@					
会員区分 (いずれかに○)	社会福祉士会会員	日本社会福祉士会が発行した 会員番号 (会員のみ)	No.				
	会員以外	社会福祉士登録番号 (非会員の社会福祉士のみ)	No.				
対象者 要件の 確認	①	受講要件		①の方は修了番号を必ず記載			
	②	自立相談支援事業従事者養成研修 (全社協) の 「主任相談支援員養成研修」を修了した。		修了 番号	(※1401、1501、1601、1701 から始まる7桁の番号)		
	③	現在、自立相談支援機関の主任相談支援員である。		【受講条件 (一部)】			
	④	現在、自立相談支援機関の相談支援員であり、今 後、主任相談支援員として従事する予定がある。 自立相談支援事業を委託された法人に所属し、今 後、自立相談支援機関への異動が想定される。		②③④の方は、『自立相談支援事業 従事者養 成テキスト』(2014年、中央法規出版)を熟 読し、かつ、理解していることが、受講条件 となります。			
所有資格等 (該当する ものに○) ※複数回答可	① 社会福祉士	② 精神保健福祉士	③ 社会福祉主事	④ 保健師・看護師	⑤ 臨床心理士	⑥ 介護支援専門員 ⑦ 介護福祉士 ⑧ ファイナンシャルプランナー ⑨ キャリアカウンセラー ⑩ 資格なし	⑪ その他(具体的に)
懇親会	<input type="checkbox"/> 懇親会に参加します。(参加費は4,000円程度を予定しています)						
キャンセル待ち	<input type="checkbox"/> キャンセル待ちを希望します(申込数が定員を超えた場合)						
備考	※ 受講にあたって、特に配慮が必要なことがありましたら、ご記入ください。						

※ 本書を郵送する場合は、必ず控えをお持ちください。受講者の「氏名」「都道府県」「自治体名」「勤務先名」を記載した受講者名簿を作成し、研修受講者へ配布します。お預かりした個人情報、本研修の運営以外には使用しません。
【自然災害による中止】自然災害等発生によりやむを得ず研修会を中止する場合がございます。判断基準等は、本会ホームページを参照ください。中止の場合は、受講料返金を行いませんのでご了承ください。
(本会HP：<http://www.jacs.or.jp/ShogaiCenter/kensyu/honkai/senmon/index.html>)